

## 小橋工業(株)

小橋工業株式会社は、1910年創業以来、農業の機械化を推進し、トラクター用作業機(ロータリー・代かき機・あぜ塗り機)、自走式の野菜収穫機、耕うん爪等を開発、製造販売しています。「地球を耕す」という理念のもと、農業分野で培った自社技術の新たな事業領域への応用を進め、大地だけでなく、大空、大海をも耕し、地球規模の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現を目指しています。

国内農業は、農業人口が減少・高齢化する一方で、農地の集積等、大規模化が進み、担い手農家が増加するなど急速な構造的変化が進み、生産性向上および製品の品質向上の必要性が日々高まっています。

当社は、「お客様との接点である製品」の絶対的な品質を確保し、より信頼される企業となるため、2013年に「TQM活動」を本格的にスタートし、主に下記の活動に取り組んできました。

- ① 顧客・利害関係者に徹底的に寄り添う新製品開発の仕組みとその運用体制の構築
- ② 品質保証システム会議による市場品質情報の分析やシステムへの反映等、品質保証体制の整備
- ③ 生産革新プロジェクトとクロスファンクショナルチームによるフレキシブルな生産ラインの構築
- ④ トップのリーダーシップによる、挑戦する組織づくり、新しい付加価値を創造する体制づくり、働き方改革およびSDGsへの取り組み

TQM導入の結果、市場クレームの減少、お客様との強い信頼関係の構築、期待に応えた新製品開発力の実現、生産平準化による業務負荷の合理化、売上・利益の目標達成等の成果を上げることができました。また新工場建設プロジェクトでは、操業しながらの建て替えを実現し、安心安全な生産環境へ改善しました。

今後もTQM活動を継続し、環境変化にいち早く対応し、より一層の品質向上に努め、お客様に喜ばれる製品を提供できる企業となるため“ライバルは昨日のKOBASHI”を合言葉に、昨日までの自分を超越する挑戦をしています。

所在地:岡山県岡山市

### 受賞理由

小橋工業株式会社(以下、同社)は構成員324名、トラクタに装着する農業用作業機(ローター、代かき機等)と、これに装着する耕うん爪を生産し、トラクターメーカー・JA等に供給する組織である。作業機と耕うん爪の両方を設計し自社工場で一貫生産している。同社のTQMの第一の特徴は、トップのリーダーシップである。農作業の機械化という長年の理念に加えて、「地球を耕す」という事業理念を発信し挑戦的な組織づくりに取り組んでいる。第二の特徴は、利害関係者に寄り添った新製品開発の仕組みである。第三の特徴は、整備された品質保証体制である。

これらの結果として、クレームの低減・業務負荷平準化と働き方改革、売上・利益目標を同時達成している。